

聴いた人を元気づける 歌手になりたい

川俣小学校6年 磯目 ゆきの

わたしの夢は、聴いた人のことを元気づけることができる歌手になることです。私が歌手になりたいと思ったのは小学3年生の頃、偶然YouTubeで見かけたアイドル兼ダンスボーカルグループのMVを見た時です。今でも嫌なことがあった時や悲しいこ

とがあった時に私を支えてくれるその歌詞やメロディは私の宝物です。「こんな歌手になりたい」そう思った私は、友達に誘われたことをきっかけにピアノを習い始めたり、最近では、自分で貯めたお金でアコースティックギターを買いました。家に帰ったら

YouTubeを見て発声の練習をしたり、好きな曲を弾けるように動画やコード表を見ながら毎日のように練習しています。いつか歌詞に自分の想いを乗せて、誰かの心に響く歌を歌えるように、これからも歌と楽器の練習を続けていきたいと思います。

町長のひとこと vol.64



先月、令和7年国勢調査（2025年10月1日現在）の速報値が発表され、川俣町の人口は10,847人で、前回から1,323人（10.9%）減少しました。前回調査では、2,282人（15.8%）減少し、県内町村の減少率の高い順から2番目でしたが、今回の調査では10%以上減少した県内23町村中、17番目と大きく改善されました。令和3年に開設した移住・定住相談支援センターをはじめ、これまで町が進めてきた、第6次川俣町振興計画に基づく4つの重点施策を総合的に進めてきた成果が表れているものと思われま。しかし、人口減少は、本町にとって避けて通れない課題であり、一定の人口減少を受け入れつつ、地域内外で人が循環する持続可能な「まちづくり」を推進し、時代に即した施策に挑戦してまいります。